

わかいもと かんいん はな  
 和解を求め、姦淫から離れる  
 しゅ さんじょう おし こと  
 -主が山上で教えられた事-

りっぼうがくしゃ ぎ  
 <序>律法学者にまさる義 20v

なかなお  
 I. まず、仲直りをしなさい

つみ ころ おも なか  
 1. 罪は心と思いの中に 21-22v

しゅ かんけい つづ  
 2. 主との関係に続いて 23-24v

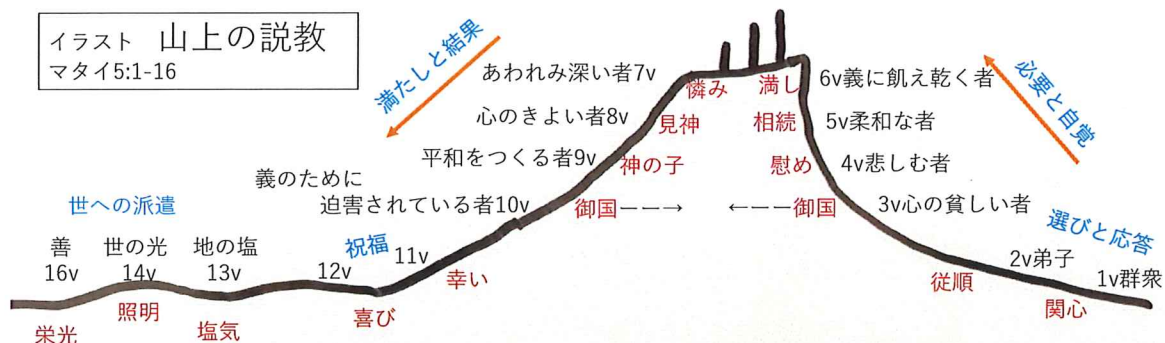
しゅうふくふかのう まえ  
 3. 修復不可能となる前に 25-26v

かんいん  
 II. 姦淫をしてはならない

ふうふ ひと しゅくふく  
 1. 夫婦が一つとなる祝福 27v

ころ なか じょうよく いだ  
 2. 心の中で情欲を抱く 28v

てん ちち えいこう あらわ  
 3. 天の父の栄光を現す 29-30v



心のきよい者は幸いです。その人たちは神を見るからです。平和をつくる者は幸いです。その人たちは神の子どもと呼ばれるからです。(マタイ 5:8-9)

分かち合いのための質問

1. 私たちの毎日の生活の中で、何が生きがい・喜びとなっていますか。何が一番問題となっているのでしょうか。
2. イエス様は山上の説教の中で、弟子となるように私たちを招いておられます。その祝福は何だと思えますか。
3. 仲直りをする事、姦淫をしないことの教えの中で、あなたは何を受け取りましたか。何から始めますか。